

児童発達支援又は放課後等デイサービス事業に係る自己評価結果公表用

公表日: 令和3年 2月 2日

事業所名: エバーグリーンわかば

区分	チェック項目	現状評価(実施状況・工夫点等)	保護者の評価	保護者の評価を踏まえた改善目標・内容
環境・体制整備	1 利用定員に応じた指導訓練室等スペースの十分な確保	安全に配慮したスペースを確保している。	はい…100%	現状維持していきます。
	2 職員の適切な配置	配置している。	はい…50% どちらともいえない…50%	現状維持していきます。
	3 本人にわかりやすい構造、バリアフリー化、情報伝達等に配慮した環境など障害の特性に応じた設備整備	安全に配慮し、マットや畳のスペースを確保し、怪我がないよう配慮している。	はい…50% どちらともいえない…50%	現状維持していきます。
	4 清潔で、心地よく過ごせ、子ども達の活動に合わせた生活空間の確保	手洗い、うがい、手指消毒を必ず行なっている。職員が毎日、掃除や消毒を行ない、清潔の維持に努めている。	はい…100%	現状維持していきます。
業務改善	1 業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)への職員の積極的な参画	毎朝申し送りを行ない、申し送りノート作成し、情報共有している。反省点や改善点を勉強会で話し合い、改善するよう努めている。		現状維持していきます。
	2 第三者による外部評価を活用した業務改善の実施	未実施		今後、検討していきます。
	3 職員の資質の向上を行うための研修機会の確保	毎月の勉強会の開催と、職員のスキルに応じ、施設外研修への参加を行なっている。		現状維持していきます。
適切な支援の提供	1 アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上での児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画の作成	保護者、本人のニーズに基づき支援計画を作成している。		満足して頂けるように取り組んでいきます。
	2 子どもの状況に応じ、かつ個別活動と集団活動を適宜組み合わせた児童発達支援又は放課後等デイサービス計画の作成	個々の状況に合わせて作成している。	はい…50% どちらともいえない…50%	満足して頂けるように取り組んでいきます。
	3 児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画における子どもの支援に必要な項目の設定及び具体的な支援内容の記載	実施している内容を記載している。		満足して頂けるように取り組んでいきます。
適切な支援の提供(続き)	4 児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画に沿った適切な支援の実施	本人の状態や体調を確認しながら、個々に合った支援を実施している。	はい…50% どちらともいえない…50%	支援計画に沿った適切な支援を行なっていきます。
	5 チーム全体での活動プログラムの立案	各担当職員が中心となり、全体で立案、提案をしている。		支援向上に努めます。
	6 平日、休日、長期休暇に応じたきめ細やかな支援	平日、休日・長期休暇では異なるプログラムを考え、実施している。休日等に関しては、一日を通しての社会参加や体験等を取り入れている。	はい…50% どちらともいえない…50%	保護者へ更に周知を図るよう努めます。
	7 活動プログラムが固定化しないような工夫の実施	共生型デイサービスの特性を踏まえ、交流の場を多く持つことで、日々の活動に変化をつけている。		支援向上に努めます。
	8 支援開始前における職員間でその日の支援内容や役割分担についての確認の徹底	日々の申し送りを実施している。		現状維持していきます。
	9 支援終了後における職員間でその日行われた支援の振り返りと気付いた点などの情報の共有化	報連相の徹底と、申し送りノートによる情報共有を行なっている。		現状維持していきます。
	10 日々の支援に関する正確な記録の徹底や、支援の検証・改善の継続実施	当日の細やかな支援記録の作成と複数人による記録の確認、支援の見直し等を職員間で周知するようになっている。		より向上できるよう努めます。
11 定期的なモニタリングの実施及び児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画の見直し	日々の様子や家庭の様子を計画書と照らし合わせ、必要時には支援員と連携を図り、計画の見直しを行なっている。		現状維持していきます。	

区分	チェック項目	現状評価(実施状況・工夫点等)	保護者の評価	保護者の評価を踏まえた改善目標・内容
関係機関との連携	1 子どもの状況に精通した最もふさわしい者による障害児相談支援事業所のサービス担当者会議への参画	管理者か生活相談員が参加している。		現状維持していきます。
	2 (医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援の実施	対象者なし		
	3 (医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制の整備	対象者なし		
	4 児童発達支援事業所からの円滑な移行支援のため、保育所や認定こども園、幼稚園、小学校、特別支援学校(小学部)等との間での支援内容等の十分な情報共有	保護者、学校、相談支援事業所等と連携をとっている。		現状維持していきます。
	5 放課後等デイサービスからの円滑な移行支援のため、学校を卒業後、障害福祉サービス事業所等に対するそれまでの支援内容等についての十分な情報提供	対象者なし		
	6 児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携や、専門機関での研修の受講の促進	研修に参加し、向上できるよう努める。		より向上できるように努めます。
	7 児等発達支援の場合の保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、放課後等デイサービスの場合の放課後児童クラブや児童館との交流など、障害のない子どもと活動する機会の提供	地域密着型の特性を生かし、地域の子もたちとの交流できるような環境作りに努めている。	わからない…100%	さらに交流が深まるよう工夫します。
	8 事業所の行事への地域住民の招待など地域に開かれた事業の運営	感染症等に配慮し、現在は未実施。		今後、検討していきます。
保護者への説明責任・連携支援	1 支援の内容、利用者負担等についての丁寧な説明	体験・見学时、契約時等に説明行ない、随時相談等は受け付けている。		今後も丁寧な説明を心掛けます。
	2 児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画を示しながらの支援内容の丁寧な説明	個別に説明を行なっている。		更に丁寧な説明を心掛けます。
	3 保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対するペアレント・トレーニング等の支援の実施	未実施。今後検討していく。	わからない…100%	今後、検討していきます。
	4 子どもの発達の状況や課題について、日頃から保護者との共通理解の徹底	送り時や親からの伝言メモを通してその日の状況を伝えている。	はい…50% どちらともいえない…50%	保護者へ更に周知を図るよう努めます。
	5 保護者からの子育ての悩み等に対する相談への適切な対応と必要な助言の実施	電話等は随時対応している。場合によっては時間を作り、対応している。	はい…50% どちらともいえない…50%	保護者へ更に周知を図るよう努めます。
	6 父母の会の活動の支援や、保護者会の開催による保護者同士の連携支援	未実施。	いいえ…100%	今後、検討していきます。
	7 子どもや保護者からの苦情に対する対応体制整備や、子どもや保護者に周知及び苦情があった場合の迅速かつ適切な対応	状況把握を行ない、速やかに解決に向け対応している。	わからない…100%	保護者へ更に周知を図るよう努めます。
	8 障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮	わかりやすい説明を心掛け、支援記録や日誌で情報共有できるようにしている。	はい…100%	保護者へ更に周知を図るよう努めます。
	9 定期的な会報等の発行、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報についての子どもや保護者への発信	ブログを定期的に更新している。	はい…50% どちらともいえない…50%	保護者へ更に周知を図るよう努めます。
	10 個人情報の取扱いに対する十分な対応	鍵付きロッカーにて保管している。	はい…100%	現状維持していきます。
1	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルの策定と、職員や保護者への周知徹底	定期的に職員研修を行なっている。保護者には契約時に配布と説明を行なっている。	はい…50% どちらともいえない…50%	保護者へ更に周知を図るよう努めます。

区分	チェック項目	現状評価(実施状況・工夫点等)	保護者の評価	保護者の評価を踏まえた改善目標・内容
非常時等の対応	2 非常災害の発生に備えた、定期的に避難、救出その他必要な訓練の実施	年2回の実施と防災センターでの学習を取り入れている。	わからない…100%	保護者へ更に周知を図るよう努めます。
	3 虐待を防止するための職員研修機の確保等の適切な対応	外部の研修参加と社内研修を行なっている。		現状維持していきます。
	4 やむを得ず身体拘束を行う場合における組織的な決定と、子どもや保護者に事前に十分に説明・了解を得た上での児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画への記載	身体拘束のケースはない。		現状維持していきます。
	5 食物アレルギーのある子どもに対する医師の指示書に基づく適切な対応	事前にアレルギーの有無を確認し、配慮している。		現状維持していきます。
	6 ヒヤリハット事例集の作成及び事業所内での共有の徹底	報告書をまとめたファイルの閲覧を通しての職員間把握と、会議にて対策等の検討を行なっている。		現状維持していきます。